FUKUCHI

Public Relations

No.216 December

広報ふくち

祈りを込めて

福智町観光ボランティアガイド協会「ふくち案内人」初の自主開催イベント「福智山麓プチ修験」が、先月25日に開催されました。「福智町の魅力をより多くの人に知ってもらいたい」と、福智山修験者で「ふくち案内人」のメンバー・久冨達也さんが企画立案し、メインガイドとしてご案内。最終目的地「白糸の滝」で久冨さんは、参加者の幸せと福智町の発展の祈りを込めて、高らかにほら貝を鳴らしました。

［特集］ 眩光（げんこう） 福智の光を集めて――

2023 12

［特集］

眩光

福智の光を集めて――

炭鉱という基幹産業を失った福智町。閉山後、衰退するこの町を活性化し、先人から受け継いだ誇りを未来へつなげようと上野地区を中心とした観光のまちづくりが進められています。今回の特集では、町のため、挑戦を続ける皆さんの取組や想い、その努力を生かすため、新たに動き出した町の挑戦をご紹介します。

人口約2千の小さな地域 握る地域活性化の可能性

町の中心部である福智町役場・金田本庁舎から車で約10分。福智山の麓を目指して、北へ5㎞ほど進むと辿り着く、上野地区――

町の風土を象徴する標高901mの「福智山」をはじめ、龍が住んだと語り継がれる「白糸の滝」、室町幕府の初代将軍・足利尊氏にゆかりのある「興国寺」、童謡作曲家「河村光陽」生誕の地、豊かな自然環境にしか生息しない「ゲンジボタル」の生息地、県内最大最古の奇跡のエドヒガン「虎尾桜」など、多数の観光スポットがこの地域に集中。人口は1969人と小さな地域ですが、観光の中枢として地域活性化へ導く大きな可能性を握っています。

受け継いだ魅力を生かし 町を活性化する挑戦続く

かつて町の基幹産業だった炭鉱が閉山した後、右肩下がりに活気を失っていく町を再び盛り上げるため、先人から受け継いできた上野地区の美しい自然や景観、地域の歴史などの魅力を守り、そして生かす、町民の皆さんによる観光のまちづくりが30年以上も前からスタート。その中でも「福智みどりの会」と、「虎尾桜を心配する世話人会」は、いち早く活動を始め、今もなお取り組みを続けています。

福智町に息づく魅力を生かし、町を再び盛り上げ、未来へ――

原点となった熱い想いは、さざ波のように町内へ波及。現在では、志を同じくする多数の個人や団体が、各自の信念をもって、観光のまちづくりへの挑戦を続けています。

「福智みどりの会」の活動成果によって、毎年5月下旬頃、福智川周辺に出現するゲンジボタルの乱舞。

上野地区
人口▶1,969人
面積▶約11㎢
（R5.11.27時点）

Column ▼
福智町を代表する上野地区の観光スポット

1「九州百名山」などに選ばれ、町名の由来になった名峰「福智山」 2 上野峡を代表する景勝地「白糸の滝」。落差25mの滝の景色は壮観 3 室町幕府初代将軍・足利尊氏の伝説が残る「興国寺」 4「興国寺」所蔵の県指定文化財「木造元晦禅師坐像」 5「かもめの水兵さん」などで知られる町出身の童謡作曲家・河村光陽先生を、上野焼を駆使し顕彰した「協奏の庭」

Interview ▼
上野の原風景を守りたい「福智みどりの会」

町の観光スポットが多数点在する上野地区の美しい原風景を守るため、想いを同じくする有志13人と「福智みどりの会」を結成しました。20年以上の活動で、仲間も18人に増加。ホタルが多く生息する福智川周辺をはじめ、上野地区内の清掃や草刈り、春には「虎尾桜を心配する世話人会」のお手伝いで虎尾桜の周辺整備などに取り組んでいます。最近では、ホタルの名所としての知名度が上がり、季節になると町内外から多くの鑑賞者が来訪。地道な努力が実り、本当に嬉しく思います。会員の高齢化が進んでいますが、できる範囲で、福智町の活性化のために活動を続けていきたいと思います。

福智みどりの会　矢島（やじま） 正幸（まさゆき） 会長

「虎尾桜を心配する世話人会」の手で再生し、毎年3月下旬頃に満開の花を咲かせる虎尾桜。

Interview ▼
推定樹齢600年の長寿支える「虎尾桜を心配する世話人会」

枯渇寸前の虎尾桜を発見した時、助けを求められている気がした私は、想いを同じくする7人と平成2年に「虎尾桜を心配する世話人会」を結成しました。樹木医を呼び、枝や幹を支え、日光が当たるようにするなど一生懸命に手当てした想いが通じ、虎尾桜は奇跡的な回復を遂げました。今では、毎年春に満開の花を咲かせ、町外から訪れる大勢の観光客の皆さんに感動を与えています。そんな姿を見ると込み上げるものがありますね。虎尾桜は回復後、安定しているとはいえ、まだ人の手が必要な状態です。私たちも頑張りますが、次世代を担う若い人にも、本会に参加・活動してもらえたらうれしいです。

虎尾桜を心配する世話人会　小林（こばやし） 省吾（しょうご） 会長

伝統と誇りを未来へ

420年以上の歴史をもつ、福智町・上野地区の特産品である国指定伝統的工芸品「上野焼」。大量生産・大量消費、使い捨ての時代となった現在では、その存続に警鐘が鳴らされています。町の誇りを未来へとつなぐ挑戦について、上野焼協同組合の髙鶴享一理事長にお話を伺いました。

×フランス

海を越えた異国で広げる販路開拓への道

日本から西に約9,850㎞離れたフランスで行われた「第11回伝統と先端と〜日本の地方の底力〜」に上野焼75点を出品。地方でのディジョン展は10月18日から22日まで、メインとなるパリ展は11月14日から25日まで開かれ、通算17日間、上野焼の展示と販売が行われました。展示が目的の焼き物を除き、マグカップなどの売れ行きは上々。海外へと販路を広げる新たな可能性を見いだしました。

×小倉城

上野ゆかりの地とタッグを組んで魅力発信

細川、小笠原の歴代小倉藩主の御用窯として親しまれた上野焼にゆかりのある小倉城（北九州市）とコラボレーションし、「上野焼作陶体験と小倉城庭園での大茶会」、「上野焼と小倉城／歴史をつなぐバスツアー」、「上野焼展示会流1602〜2023」を実現しました。初開催の大茶会とバスツアーには、計73人が参加。小倉城とのつながりを生かして、上野焼を大勢のかたにPRしました。

上野焼421年目の現状
陶の里に立ちこめる暗雲

豊前小倉細川藩の初代藩主・細川忠興公が招致した李朝陶工・尊階により1602年に開窯され、今年で421年目を迎えた上野焼。昭和58年に国の伝統的工芸品に指定され、最盛期を迎えた上野焼の里には20件を超える窯元が軒を連ね、多数の陶芸ファンでにぎわいを見せていました。しかし、時代の潮流が大量生産・大量消費、使い捨てへとシフトし、売上や来場者が減少。

「現在では上野焼窯元が減少し、その中でも正式な後継者がいる窯元は数件のみ…。このままでは伝統の灯が消える可能性がある」。

上野焼協同組合の髙鶴享一理事長は、現状に危機感を募らせます。

温故知新の挑戦を続けて
伝統と誇りを次の世代へ

新たな上野焼のファンと販路、後継者を創出するため、上野焼協同組合は、今年度から町や県、関係機関と連携した4つの新たな取り組みを開始。フランスに出品した上野焼の売れ行きは上々、小倉城と連携した大茶会とバスツアーには73人が参加、多肉植物×上野焼のセットは121個が完売、「上野焼後継者インターンシップ」には5人の若者が参加するなど、早くも良い手応えが現れ始めています。

新たな取り組みへ確かな手応えを感じながらも、「伝統という大義名分や、一時的な手応えに甘んじてはダメ」と真剣なまなざしを向ける髙鶴理事長。「今後も、受け継いだものに創造と時代のニーズを加えた上野焼を生み出し、その魅力を日本全国、世界へと広く発信し続けなければいけない」と力強く拳を握りしめます。

上野焼窯元と、町や県、関係機関により、今日まで受け継がれてきた伝統と誇りを、創意工夫で次の世代へとつなぐ取り組みが続けられる上野焼。今後も陶の里の挑戦から目が離せません。

×後継者

志ある若者が陶の里で伝統工芸インターン

上野焼でも深刻化する後継者不足。伝統の継ぎ手確保に向け、今年度から上野焼協同組合と県、ニッポン手仕事図鑑、町が連携し、「上野焼後継者インターンシップ」に取り組んでいる。全国から6人の応募があり、11月9日に行われたリモート面談で5人に選抜。上野焼窯元・渡窯など福智町内で11月28日から3日間、産地と希望者をマッチングする現地見学や相談会などが実施されました。

×多肉植物

魅力の掛け合わせが生んだ新たな顧客

コロナ禍で「おうち時間」や癒やしを求める時間が増えたことをきっかけに、現在、10代から30代までの若い女性を中心として高い関心を集める多肉植物。新たなファン層の獲得のため、今年度から地元花店の協力を得て、多肉植物と上野焼の鉢を合わせて販売する取組を始めました。秋の窯開きで行った販売会では、121セットが完売。魅力と魅力の相乗効果による新規顧客の獲得に希望を示しました。

News ▼「上野焼 秋の窯開き2023」を開催

上野焼協同組合に加盟する9窯元が新作を発表する「秋の窯開き」が10月28日から3日間、開催されました。JAL協賛の抽選会、「多肉植物×上野焼」の販売会とワークショップなども同時開催。町内外から約5,500人の陶芸ファンが訪れ、逸品探しや特別企画を通して上野焼の魅力を体感していました。

information ▼「上野焼×料理」でPRパンフレット制作

福岡の有名グルメ情報誌「ソワニエ＋」と、県内飲食店の協力の元、上野焼パンフレット「上野焼おいしいうつわ」を制作しました。12月から順次、県内飲食店に配布し、上野焼をPRする予定。町内では、福智町役場本庁舎や上野焼陶芸館などに展示しますので、お手に取ってご覧ください。

町の魅力伝え続けて11年 地域住民自らガイド活動

「福智の良さを一番知っているのは、行政ではなく、この町に暮らす私たち。やけん、自分たちの言葉で町の良さを伝えていきたいんよ」。

そんな想いで平成24年に設立した、福智町観光ボランティアガイド協会「ふくち案内人」。住民自らがガイドとして町の魅力を紹介することで、来町者と町のファンを増やし、地域に人を呼び込みたいという住民主体の活動は、今年で11周年を迎えます。

当初は、昭和の町で知られる豊後高田市の観光ガイドを務める藤原ちず子さんにガイドのいろはを教わりながら、有志8人で取組を開始。現在では、会員数も14人に増え、依頼を受けた際のご案内や月1回の定例会はもちろん、案内する情報の調査や共有を目的とした自主勉強会を開くなど、積極的な活動へと取組の輪を広げてきました。

↑設立当初、ガイドのプロ・藤原ちず子さんの研修で、ガイドの基本とおもてなしの心を学んだ案内人たち。

ようこそ、我が故郷（ふるさと）へ

福智町を訪れた皆さまに町の観光名所をご案内する観光ボランティアガイド協会「ふくち案内人の会」故郷の魅力は、私たちが伝えたい――熱い志を胸に、日々活動しています。平成24年の設立から11年目の今年、「ふくち案内人」のこれまでと想い、今後の目標をご紹介します。

1 案内後の反省や次回のガイドに向けた打合せなど、活発な意見交換が行われる毎月一回の定例会 2 現在では、「ふくち案内人」のガイド技術を学ぶため、他県のガイド団体も来訪。写真は、宮崎県湯前町の視察受入時のもの 3 最後までおもてなしの心を忘れず、手を振り見送る案内人たち

コロナ禍乗り越え再出発 既存コースをリニューアル

30年ぶりに福岡で開催された「KOGEI EXPO」の産地ツアーで上野地区をガイドするなど、本格的な活動がこれからという時に、新型コロナの影響で活動自粛を余儀なくされた「ふくち案内人」。コロナ禍中にも希望を捨てず、活動再開に向けて、各自、情報収集やガイドの練習を続けました――

新型コロナがいわゆる「感染症法」上の5類に引き下げられ、日常が戻ってきた今年。「ふくち案内人」は、ついに5月から活動を再開させます。再出発の第一歩として、設立当初から変更・見直しされていなかった観光コースをリニューアル。各スポットを実際に歩いて検討するなど、コロナ禍にためていた熱量を傾けて、上野地区を中心とした新たな4つの観光コースを作成しました。

先月25日にガイドを受けた竹田奈穂子さん（飯塚市）は、「福智町にこんな魅力があるんだと、ガイドの皆さんの話に引き込まれました。機会があれば、また案内をお願いしたい」と高く評価。「お客さんの喜ぶ姿が、私たちの原動力。お声もいただけ、うれしい」と「ふくち案内人」の皆さんは頬を緩めました。

町の魅力伝える営業マン ふくち案内人の挑戦続く

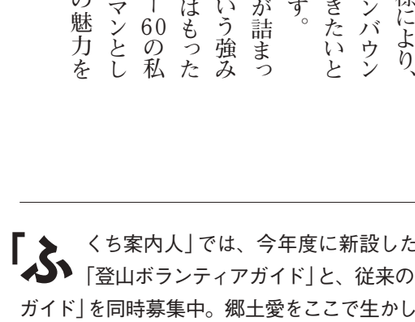
先月26日には、西鉄旅行のバスツアー「小倉藩窯 上野焼を訪ねて」でガイドを務めるなど、現在も精力的な活動を続ける「ふくち案内人」ですが、「若い世代のガイドがいない」という課題もあると口をそろえます。「私たちの取組を意味あるものにするためには、活動を継いでくれる若い人の力が不可欠。少しでも参加してみたいと思ってもらうために、今活動する私たちが楽しむ姿を見せていかんとね」と笑みをこぼします。

今後の目標については「町を訪れた外国人のお客さんを案内できるようになること」と意気込むガイドの皆さん。「2030年の訪日外国人6千万人」という政府の目標により、今後高まると予想されるインバウンドにもしっかり対応していきたいと期待を胸に膨らませています。

「福智町は、歴史やロマンが詰まった町。他にない「上野焼」という強みもある。埋もれてしまうのはもったいない。平均年齢はオーバー60の私たちやけど、福智町の営業マンとして、多くのお客さんに町の魅力を伝え続けていきたいね」。

Information ▶ 来てみん！ふくちの魅力、私たちがご案内します！

ご案内する町の観光コースを、今年度リニューアル。「ふくち案内人」のガイドと一緒に福智の歴史や自然の魅力に触れてみませんか。ユーモア溢れるご案内でおもてなし致します！料金や申込方法などの詳細は、福智町観光HP「ふくち旅」で公開中。



新コース1▶足利尊氏伝説「興国寺」（約1.5h）
新コース2▶福智山麓「上野散策」（約2.5h）
新コース3▶国指定伝統的工芸品「上野焼窯元見学」（約2.5h）
新コース4▶金田駅から「歴史散歩」（約2.5h）

Request ▶ 福智町の魅力を伝える新たな仲間を募集中

「ふくち案内人」では、今年度に新設した福智山専門の「登山ボランティアガイド」と、従来の「ボランティアガイド」を同時募集中。郷土愛をここで生かしてみませんか。

求める人物像▶
人と接することが好きなかた／健脚自慢の人／福智町の文化や歴史を学び、それを多くの伝えたい人

応募・お問合せ先▶観光ボランティア協会事務局（担当：松本）
☎ **0947-22-7766**／平日8時半～17時15分

1 平野さん（前列左から4番目）のレモン畑を支えてきた県内の若者ボランティアたちと作業後に一枚 2 平野さんと県内の若者ボランティアをつなげた、地域おこし協力隊の日髙将博さんと妻の杏実さん 3 今年9月23日の作業中、「若い人にパワーをもらってるから、レモン栽培を続けられている」と笑顔をこぼした平野さん

無農薬レモンで町を再び元気に！ 77歳の挑戦

上野の地で50年以上、町の移り変わりを見守ってきた平野八十八さん。「寂しくなった町を活性化しよう」と県内の若者ボランティアと一緒に、2haの畑に千本以上の無農薬レモンを栽培しています。苦労と困難の日々を乗り越え、迎えた今月。平野さんと若者の想（おも）いが実りとなって収穫を迎えようとしています——

「町を再び盛り上げたい」無農薬レモン栽培を決意

「臭いや肉質が独特」といったネガティブな意見を覆すほど絶品のジビエ料理が堪能できる、上野地区の隠れた名店「猟師小家」。山の猟師歴57年を誇る平野八十八さんがお店を切り盛りしています。兄が移住していた縁で、出身地の熊本県水上村から福智町へ移り住み50年以上もの間、福智の地で町の移り変わりを静かに見てきた平野さん。

「炭鉱の時代は活気があったんやけど、閉山後は主な産業もなく、人が減り、町が寂しくなっていった」と声のトーンを落とします。

「何十年と暮らしてきた思い入れある福智町を再び活気づけるためにはどうすればいいのか…」

一人考えていた時、「瀬戸内レモン」で知られる、香川県出身の知人から無農薬レモンの話を聞きます。観光の町おこしや高齢者雇用、コミュニティーの創出と、広い意味で町を活気づけられる可能性を見いだし、「これなら、いける」と直感した平野さん。福智町を再び盛り上げるため、一念発起して無農薬レモン栽培に挑戦する決意を固めます。↖

「見返りを求めず、必死に作業してくれた若者の姿に胸を打たれ、再び前を向き直すことができたんよ」と有難そうに当時を振り返りました。

出会いと絆が紡いだ奇跡 形（おも）と想いを福智の未来へ

その後も定期的に畑作業を手伝うなど、交流を深めていった平野さんとボランティアの若者。その絆が結実し、今年11月1日に「あがのレモン」を設立。今月には、初の収穫祭が開かれます。記念すべき日を前に、平野さんは「嬉しさもあるが、今まで支えてくれたすべての人への感謝が大きいね」と頬を緩めます。

収穫した福智産の無農薬レモンは「オーガニックスーパーなどに卸したり、レモン塩やドライフルーツなどに加工し、町内で直販する予定」と声を弾ませる平野さん。「将来的には、レモンの木にオーナー制度を導入し、町外のかたが定期的に町を訪れるような仕組みを作りたい」と膨らむ夢に目を輝かせます。

「年齢は、もう77歳。もしも、自分の人生が終わりを迎えても、レモン畑は形として、想いとして次の世代へ引き継がれ、この町で生きていく。それまでは健康と信念を大切に、一生懸命「今」を生きていきたい」

平野さんは力強く、そして優しく、豊かな未来へと視線を向けました。

4 1日6時間×3日の作業に汗を流し、台風で倒れたレモンの木約100本を復活させることに成功 5 作業後には毎回、「猟師小家」で親睦会を開催。平野さんが若者の人生相談に乗ったり、地域活性化のため議論を展開するなどでお互いの絆を深化

Interview ▼

町外に暮らす私だからこそできるお手伝いで地域活性化を！

復旧ボランティアがきっかけでレモン畑をお手伝いするようになりました。平野さんと深く関わる中で、町のためレモン栽培に挑戦する思いや人柄、地域の人や町の魅力を知り、継続的に関わっていきたいと感じたため、現在も「あがのレモン」の活動に参加しています。今後も畑の運営はもちろん、町外のメンバーとして、レモン畑を通じて町に人を呼び込んだり、PRするお手伝いができればと思います。

「あがのレモン」メンバー
村上由紀（ひらかゆき）さん

Information ▶「あがのレモン収穫祭」を初開催！

レモンの収穫体験やレモン使用のワークショップ、地元飲食店の出店など、地域の魅力が詰まった収穫祭を開催します。参加には、チケットの事前購入が必要。詳しくは「あがのレモン」の公式HPをご確認ください。

日時▶12月9日土
10：30～15：30

場所▶福智町上野3109-17

→チケットの購入方法や詳しいイベント内容、雨天の対応や駐車場の案内などは、こちらからご確認を。

受け継ぎ 磨き上げた 光を集めて

地域に暮らす皆さんが、郷土への愛と誇りをもって今まで磨き上げてきた個々の観光コンテンツ。1つひとつは、素材の力に加え、先人や今を生きる地域の皆さんの尽力で唯一無二の光を放つものになっています。しかし、それらの連動性が乏しいため、今以上の結果に結びついていないのが現状です。

福智町では現在、個々の魅力と携わってきた人の想いを無駄にしないため、歯車のように各観光資源を連動させ、地区全体の魅力向上を目指す「上野ブランド化」を進めています。地区内で観光から宿泊まで完結できる「滞在型観光」の実現を目指すこの取組。今後、県や国の補助金を活用し、地域にない観光要素をもつ企業の誘致や、町有地の有効活用などに取り組んでいく予定です。

人口減少や高齢化、地域経済の衰退が急激に進む福智町。解決するにはまちづくりで関係人口や交流人口を、移住で定住人口を増やす他すべはありません。地域に点在する光を集め、まばゆい光「眩光（げんこう）」を生み出そうとする住民の皆さまと福智町の挑戦は、どんな未来の姿を照らし出すのでしょうか――

これまでフィーチャーした皆さんや今回ご紹介しきれなかったかたなどの地域活性化のため活動するすべての人の取り組みと想（おも）いを無駄にせず、生かすため福智町は新たな観光施策に乗り出しています。

予想よりも急激に進む、
歯止めの利かない人口減少や高齢化、
地域経済の衰退など
福智町に落ちる黒い影――
晴らす光を手繰り寄せて
町を明るく暖かく照らしたい。
地域全体を巻き込んだ
新たなまちづくりが始まっています。

福智町の豊かさを育む母なる福智山。標高901mを誇る山頂には、登ることを諦めなかった者だけが見ることを許される、遮るものがない360度大パラノマの絶景が眼下に広がります。

News ▶ 福智町の取組をご紹介

Tourism Measures 1▼
クラフトサケ醸造所開設予定者の誘致

単なる特産品としてだけでなく、上野焼・農業振興など、多方面での相乗効果が期待できる「クラフトサケ醸造所」の誘致に向けて開設予定者を募集中。

Tourism Measures 2▼
町有地の有効活用を検討

旧天郷荘跡地をキャンプ場として活用できる可能性を調べるため、民間力を導入してコンサルティング調査を実施中。結果を基に検討を進める予定。

Tourism Measures 3▼
弱点強化のため飲食店を誘致

観光の要である飲食店が少ないという課題をもつ上野地区。地元食材や上野焼のPR効果が期待できる飲食店の誘致に向けた取り組みを強化する予定。

Tourism Measures 4▼
福智山登山の案内本・地図を刷新

新たな情報や登山コースを盛り込んだ、福智山トレッキングガイドブックと地図をリニューアル。福智町役場や「ふくちのち」などの公共施設で配布中。

Interview ▶ お世話になった福智町のため、観光のまちづくりの後押しを！

福岡県商工部
観光局観光政策課
眞鍋（まなべ） 孝博（たかひろ） 課長補佐

平成15年4月から2年間、県庁より福智町（旧金田町）へ派遣され、町の皆さんにお世話になりながら、地域の魅力を直に学んで帰庁しました。今ではその経験も生かしながら、県の観光政策を担当しています。現在、福岡県の観光客数は、コロナ禍前の水準に回復しつつありますが、その多くは福岡市などの都市部に集中しています。福智町のように、県内には魅力的な観光資源をもつ市町村が多数あります。そのため県では、そうした観光資源をより多くの方々に知っていただき、県内を周遊していただくことが大切だと考えているため、県内の観光資源の魅力向上やプロモーション、観光客の受入環境の充実などに取り組んでいます。福智町では現在、町を挙げた「上野ブランド化」に励んでいると聞きました。お世話になった町に恩返しできるよう、県庁職員として町の挑戦を後押しできればと思います。

ニュース

文部科学大臣感謝状

小学校教育功労者 原田宏志氏に感謝状

問 学校教育課 学校教育係 ☎22-1192

小学校教育の従事者として長年の功績をたたえ、原田宏志（はらだひろし）さん（弁城）に文部科学大臣から感謝状が贈られました。在職期間は、44年と長く小学校教育に従事した原田さん。「教育の大切さを学びました。人財育成には教育が重要です。そのためにも我々、教師たちも向上心をもって教育に向き合うべきだと思いました」と笑顔で長年の活動を振り返りました。

お知らせ

水道管に関するお知らせ

厳冬が予想される今期 凍結・漏水にご注意を

問 田川広域水道企業団（料金センター） ☎23-2171

寒さが厳しくなると水道管が凍り水が出なくなったり、破裂して漏水するなどの恐れがあります。凍結防止には、露出する水道管に保温チューブや布などを巻いて直接冷気が当たらないようにし、その上からビニールテープを巻き付ける方法が有効。また、量水器内も新聞紙や布を詰めるなどの対策を行い、水道管の凍結･漏水を防止しましょう。

もしも凍結したら

凍った部分にタオルをかぶせ、ゆっくりとぬるま湯をかけます。このとき、熱湯をかけると水道管が破裂することがあるのでご注意ください。

漏水が疑わしいときは

屋外の量水器で漏水を確認できます。家の蛇口を全て閉めても水道メーターのパイロット針が回っていると漏水の可能性が大。見つけ次第、止水栓を閉めて修理業者へご連絡を。なお、凍結した場合、解凍するまで業者も対応できませんので、事前の対策をお願いします。

参加募集

上級者向け男性料理教室

魚を一からさばいて ひと味違う料理に挑戦

問 健康子育て支援課 健康係 ☎22-3700

←食進会のメンバーと町の管理栄養士による優しい指導が毎年大好評の男性料理教室。先着順のため、参加の申込はお早めに。

普段より高難度の料理に挑戦。調理の腕に磨きをかけたい男性は、奮ってご参加ください。

- ▶日時 **1月25日木**／9時半受付･10時開始
- ▶参加方法 1月12日金までに上記へ電話申込
- ▶開催場所 金田保健センター
- ▶募集人数 18人（参加無料･先着順）
- ▶持参する物 エプロン／マスク／三角巾

参加募集

令和5年度 冬季少年のバス

銀世界でのスキー体験 広島で育む生きる力

問 生涯学習課 社会教育係 ☎22-1521

毎年大好評の「冬季少年のバス」を開催します。参加希望者は、奮ってご応募ください。

- ▶日時 **2月9日金～11日日（2泊3日）**
- ▶場所 広島県やわたハイランド191リゾート
- ▶対象 町内の小学５年生～中学２年生（義務教育学校５～８年生）
- ▶申込 12月4日月から12日火までの間に、Webから申込。（応募多数の場合は抽選）
- ▶費用 8,000円（別途レンタル料）
- ▶事前研修 1月13日土参加必須

→事業内容やWebでの申込先などは、町HPで公開中。右の二次元コードからご確認ください。

お知らせ

新型コロナワクチン接種

秋開始接種は３月まで 集団接種は今月終了

問 健康子育て支援課 健康係 ☎22-3700

初回（1・2回目の）接種を終了し、前回から3か月以上経過した生後6か月以上の人に無料接種を行います。乳幼児、小児、初回接種希望者は、下記コールセンターへお問い合わせください。

集団接種

場所▶旧方城保健センター

▶日時 **12月10日日 10時～／15日金 18時～／16日土 13時～**

個別接種

- ❶医）たくまクリニック▶火･金 14時半～
- ❷医）赤池協同医院▶月･火 11時～／水 15時～
- ❸福智町立方城診療所▶火 15時半～

※❶･❸は12歳以上、❷は18歳以上のかたに接種を行います。

予約方法

電話予約▶コールセンター【平日8時半～17時】

☎0570-090-979

Web予約▶右のURLから【24時間】

お知らせ

令和5年度 福智町二十歳のつどい

一生に一度の晴れの日 人生の門出祝う式典

問 生涯学習課 社会教育係 ☎22-1521

今年度二十歳を迎える方々への祝福と期待を込めて「福智町二十歳のつどい」を開催します。人生の門出を祝う、一生に一度の晴れの舞台。対象の皆さまは、ぜひ会場にお集まりください。

- ▶日時 **1月7日日 13時受付･14時開式**
- ▶場所 地域交流センター（伊方4478-1）
- ▶対象 H15.4.2～H16.4.1生まれで、町内に住民票がある人か、本町の出身者。

11月初旬に対象者へ案内状を送っています。届いていない場合は、ご連絡ください。

ニュース

第10回 日展

総合美術展「日展」で 世良氏と髙鶴氏が入選

問 公益社団法人日展 ☎03-3821-0453

↓第10回日展で入選した八幡窯･世良彰彦氏㊧と庚申窯･髙鶴享一氏㊨

日本の美を代表する総合美術展「第10回日展」の第4科「工芸美術」において、世良彰彦さん（八幡窯）の「流韻･流れのままに」（右下）と、髙鶴享一さん（庚申窯）の「峡谷」（左下）が、見事入選を果たしました。入選を受けて世良さんは「結果に満足せず、特選を目指して陶技を磨いていきたい」とコメント。髙鶴さんは、「多くの作品の中から入選できて嬉しい。作家名に加え『上野焼』という名前を全国に広めることができるよう今後も努力したい」と語りました。

ニュース

ふくおか県民文化祭2023短歌大会

永末良一氏の短歌が 秀逸と称され受賞

問 学校教育課 学校教育係 ☎22-1192

永末良一さんの短歌が「第31回ふくおか県民文化祭2023短歌大会」で秀逸賞を受賞し、10月31日に朝部教育長に報告しました。今回、初めて短歌を書いたという永末さん。「こうした賞をいただき私自身が一番驚いています。また応募したいです」と目を細め語りました。

←秀逸賞を受賞した永末良一さん㊧と朝部英晴教育長㊨

飯土井・稲荷神社 神幸祭

天光が眩しく青々とした空のもと、10月14・15日に神崎地区で「飯土井神社神幸祭」が、10月21・22日に金田地区で「稲荷神社神幸祭」が開催されました。

神崎地区では、飯土井神社御旅所に4基の山笠が集結し、それぞれの山笠が豪快な練り回しを披露。夜の競演会では、飯土井神社御旅所で鮮やかに煌めく山笠の競演に来場客は熱気と感動の渦に包まれました。

金田地区では、5基の山笠が町を練り歩き、色鮮やかな山笠と舁き手たちの勇敢な姿を披露。夜の「神崎・金田山笠競演会」では、合計6基の山笠が会場の金田駅裏イベントパークに集結し、練り回す姿と電飾煌めく山笠が並び立つ圧巻の競演で来場客を魅了しました。

近年、コロナの影響で失われつつあった地域の活気を再び盛り上げた「飯土井・稲荷神社神幸祭」。人々の熱き想いと地域の伝統はこれらも引き継がれていきます。

福智の秋の深まりを告げる風物詩「飯土井・稲荷神社神幸祭」と「神崎・金田山笠競演会」。舁き手たちはそれぞれの熱き想いを胸に山笠を押し続けます。

神崎・金田山笠 競演会

町を鮮やかな電飾で照らす競演

町部 宝見 上金田 人見 平原

神崎四区 神崎三区 神崎二区 神崎一区

Fukuchi
Cultural Festival

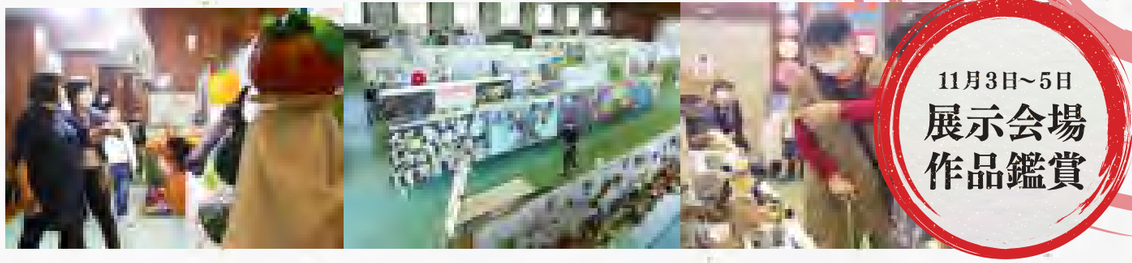
2023 福智町文化祭

文化の祭典

さまざまな個性が花開いた文化の祭典

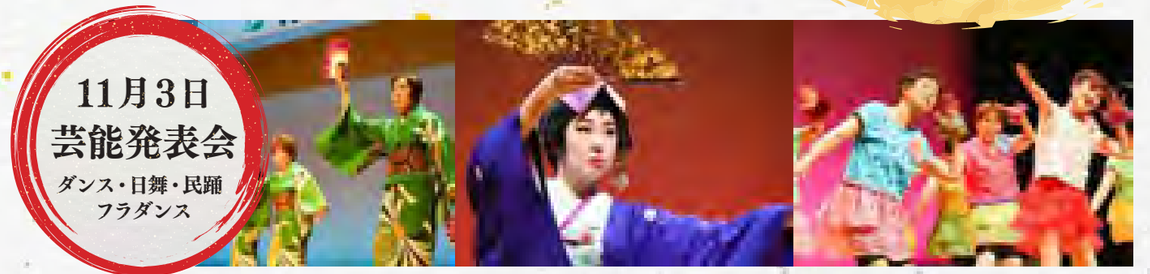
「第17回福智町文化祭」が11月3日から5日の3日間で行われました。文化祭の華々しいスタートを飾ったのは2千点以上の力作がズラリと並んだ「作品展示」。福智町のアーティストによる個性豊かな自信作が見る人の足をとめ、魅了しました。

「文化の日」の3日には「芸能発表会」で日舞・民踊・フラダンスを幅広い年齢層のかたが日々磨いた技と表現を華やかなステージで披露。



11月3日～5日
展示会場
作品鑑賞

11月3日～5日
展示会場
体験企画



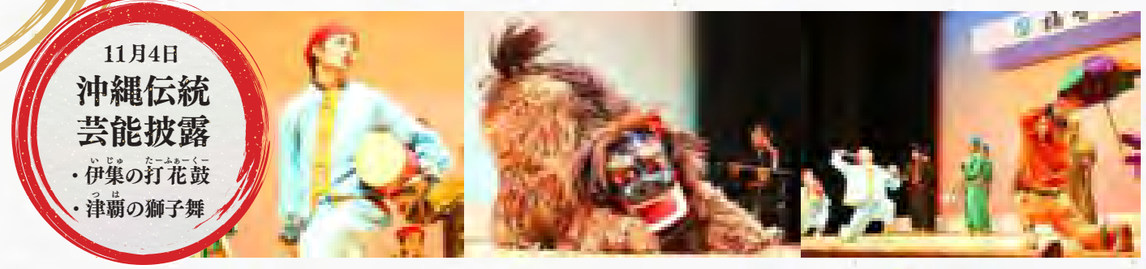
11月3日
芸能発表会
ダンス・日舞・民踊
フラダンス

11月3日
町民
囲碁大会
方城分館2階

方城分館の「町民囲碁大会」では、段位に分かれ盤上で静かな熱戦が繰り広げました。

4日に行われた「金田・方城中吹奏楽演奏」では、2校の吹奏楽部がこの日のために準備した特別な演奏を披露。会場を素敵なハーモニーで包みました。「沖縄伝統芸能披露」には、町の兄弟都市・沖縄県中城村が出演。巨大な獅子と先導役が勇ましく舞い踊る「津覇の獅子舞」と、異国情緒あふれる衣装で打楽器を打ち鳴らし飛び跳ねて舞う「伊集の打花鼓」を披露。観客は沖縄県の文化と歴史を体感しました。

11月4日
金田・方城中
吹奏楽演奏



11月4日
沖縄伝統
芸能披露
・伊集の打花鼓
・津覇の獅子舞

最終日の5日は「歌謡・詩吟発表会」で76人が自慢の美声で歌唱。「ふれあいコンサート」では、7団体が想いを込めた歌声で、20曲をホール全体に響かせました。

3日間にわたって繰り広げられた文化の祭典。「一人ひとりの文化」を多彩に表現し、人々の心に感動をおこしました。

11月5日
歌謡・詩吟
発表会

11月5日
ふれあい
コンサート

【12月の休館日】
1日(金) 5日(火) 12日(火)
19日(火) 26日(火)
28(木)～1/4(木)
毎月1日・毎週火曜日は休館です。
★1/5(金)開館▶10：30～17：00

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち

ふくちのち便り

開館時間 10:00-18:00 ／福智町赤池970-2 ／☎ 28-2855

最新情報はこちらから

ふくちのちイベント

☎…要申込

◆上映会 子ども向け ☎
「ふしぎ駄菓子屋銭天堂 2巻」
12/2(土)14:30-15:20
2階サイレントルーム
※先着17名

◆子どもの折り紙教室
12/3(日)11:00-11:30
1階ものづくりラボ前
※先着16名、10時から受付開始

◆ぶらんこのおはなし会
12/9(土)11:00-11:30
1階 おはなしのへや

◆上映会 大人向け ☎
「ホテル・アルテミス」
12/9(土)14:30-16:10
2階 サイレントルーム ※先着17名

◆スタッフのおはなし会
12/10(日)11:00-11:30
1階こどものコーナー

◆大人の折り紙教室
12/15(金)10:10-11:45
1階ものづくりラボ前

◆上映会 大人向け ☎
「マイ・ダディ」
12/16(土)14:30-16:30
2階 サイレントルーム ※先着17名

◆スタッフのおはなし会
12/17・24(日)11:00-11:30
1階こどものコーナー

本に親しみを持ち、読書習慣をつけよう！

2023 冬の読書マラソン大会

たくさん本を読んで応募しよう！読書推進活動である「読書マラソン」は「子どもたちが本に親しみを持ち、読書習慣をつけてもらいたい」という願いを込めて開催しています。期間内に設定された冊数を借りて返却された方に、抽選でふくちのちならではの景品をプレゼント。読書を楽しみ素敵な景品も手に入れられるチャンスです！

期間▶ 12月2日(土)～1月31日(水)

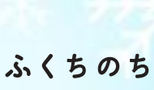
直方特別支援学校作品展示会

「キラキラアート展」

期間▶ 11月29日(水)～12月4日(月)
場所▶ 1階企画展示室・ワクワクワ広場

田川科学技術高等学校展示会

「未来へのものづくり」



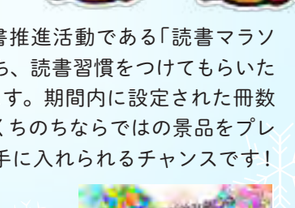
今回は、農業・工業・商業の授業や部活動で制作した作品(シクラメン・ジャム、工芸作品・木工作品、学校紹介ポスター)を展示します。学科の特色ある作品をゆっくりとご覧ください。

期間▶ 12月7日(木)～12月13日(水)
場所▶ 1階企画展示室

人々を楽しませた人形芝居

企画展「ふるさと福智の人形浄瑠璃」

人形浄瑠璃は、日本の伝統芸能の一つであり、古くから現在まで変わることなく守り伝えられてきた日本の財産です。



期間▶ 12月20日(水)～2月4日(日)
場所▶ 1階企画展示室

翌月のイベントを少しだけ紹介！

来月のふくちのちは…！？

NEXT MONTH INFORMATION

●大人向け上映会「ヘンリー五世」、子ども向け上映会「フランダースの犬」ほかを予定しています。お楽しみに！

冬休み直前！！スペシャル版 冬のイベント情報

レーザーカッターをつかって

オリジナルパズルをつくろう

申込必要

日時▶ 12月3日(日) 13：30～15：00
定員▶ 先着12人
※未就学児は保護者同伴
※町内のかた優先6人
参加費▶ 200円(1人1個作製)
場所▶ 1階 ものづくりラボ

オリジナルしめ縄で新春気分をアップ！

オシャレなしめ縄づくり

申込必要

日時▶ 12月10日(日) 13：30～14：30
定員▶ 先着小学生以上10人
※小学3年生以下は保護者同伴
参加費▶ 1000円(1人1個作製)
場所▶ 1階 ものづくりラボ
講師▶ クラモト花店

「おうちで作ろうクリスマス料理」子ども向け食育講座

オムライス＆食パンツリー

申込必要

日時▶ 12月16日(土)
①10：30～12：00 ②13：30～15：00
定員▶ 先着小学生から中学生各回8人
※町内のかた優先各回4人
参加費▶ 300円
場所▶ 1階 クッキングラボ

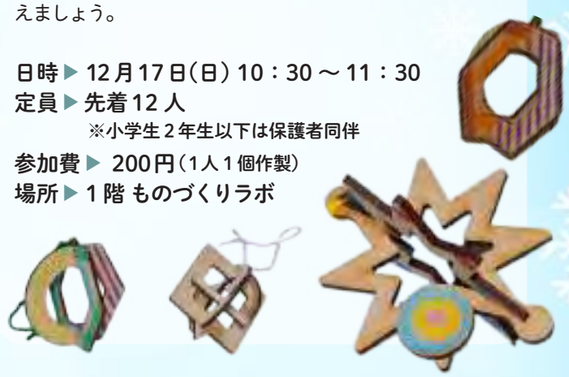
今年はクリスマスの飾りを工夫してみませんか？

立体的なオーナメントづくり

申込必要

年に一度のクリスマス。今年は自分で飾りを工夫してみせんか。まる、しかく、多角形、ほしのパーツを組み合わせて、立体的なオーナメントを作ります。色を塗ったり、アルファベットを貼って自分だけのオーナメントが完成！身近なアイテムで世界にひとつだけのクリスマス飾りを作って特別で素敵なクリスマスを迎えましょう。

日時▶ 12月17日(日) 10：30～11：30
定員▶ 先着12人
※小学生2年生以下は保護者同伴
参加費▶ 200円(1人1個作製)
場所▶ 1階 ものづくりラボ

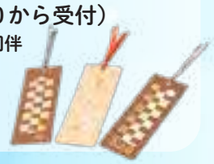


手作りのしおりで読書をもっと楽しく

格子模様のしおりづくり

参加無料

日時▶ 12月23日(土) 10：00～12：00
定員▶ 先着30人（当日10：00から受付）
※小学2年生以下は保護者同伴
※1人1個作製
場所▶ 1階 ものづくりラボ



新着本

一般書
- いちばん癒やされる家の和ごはん／オレンジページ
- 才人と俳人／堀本裕樹ほか／著(集英社)
- 福岡よくばり散歩／谷正之／著(海鳥社)
- LINE WORKS 基本&便利技／リンクアップ／著(技術評論社)

児童書
- クリスマスマーケット／降矢なな／文・絵(福音館書店)
- まよなかのプレゼント／くさかみなこ／作(岩崎書店)
- なんとかなる本／令丈ヒロ子／著(講談社)
- ひと粒のチョコレートに／佐藤清隆／文(福音館書店)

放課後の「遊び」と「学び」を深める

令和６年度

学童クラブへの入所申込み

問 健康子育て支援課 こども支援係
☎ 22-7763

申込期間 12月4日(月)～12月22日(金)

申込場所 各学童クラブ

申込方法 11月13日(月)～配布

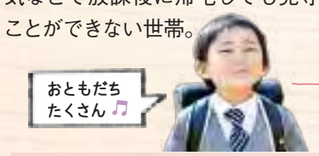
次の❶～❺を各学童クラブ、役場本庁健康子育て支援課で入手し、各学童クラブへ期間内にご提出ください。

❶ 入所申請書
❷ 就労(予定)証明書または求職活動状況報告書、看護(介護)状況報告書
❸ 届出事項
❹ 誓約書兼同意書
❺ 保護者負担金減免申請書

▶ 期間内に申請した人の審査結果は３月中旬頃までに郵送します。結果が届き次第、傷害保険料(年)を各学童クラブでお支払いください。

入所の要件

町内の小学生で、保護者が就労や病気などで放課後に帰宅しても見守ることができない世帯。



入所期間

４月１日～翌年３月31日までの１年間
授業がある日▶授業終了時～18:00
授業がない日▶ 8:00～18:00
※日曜日、祝日、盆、年末年始などは除く。

利用者負担金（１人）

傷害保険料(年)▶クラブごとに異なる
負担金(月)▶利用料4,000円
＋実費徴収分

※1 おやつ代や教材費、保護者会費、特別会費などを含めた「実費徴収分」は、学童クラブごとに金額が異なります。詳しくはご希望の学童クラブにお問い合わせください。

※2 生活保護受給者は収入認定の際、就労収入から学童クラブの利用料が必要経費として控除されます。詳しくは福祉事務所の地区担当者にお問い合わせください。

▶ 保護者負担金(月4,000円)のうち、生活保護受給世帯は**全額**、令和６年度分市町村民税非課税世帯は**半額**が還付されます(年度内に支払った金額を翌年４月下旬に還付)。申請書は各学童クラブにご提出ください。

中途募集について

５月以降、人数に余裕がある学童クラブは随時募集を行います。入所日は原則１日付けで、月途中の入所はできません。在籍情報については各クラブに直接お問い合わせください。

入所後のお願い

各学童クラブでは「保護者会」を開催しています。子どもたちの活動状況や学習の様子など、支援員と意見交換ができる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

注意事項

学童クラブ保護者負担金の滞納がある場合、入所の優先度が低くなることがあります。また、学童クラブ保護者負担金の滞納が３か月以上ある場合、入所できないことがあります。

町内の学童クラブ

市場小学校学童クラブ 定員70
(第一・二)
市場334番地
☎ 28-2999
平日 18:00まで
土 8:00～18:00

伊方小学校学童クラブ 定員40
伊方3927番地15
☎ 22-6743
平日 18:00まで
土 8:00～18:00

そよ風学童クラブ 定員50
金田273番地
☎ 22-0115
平日 18:00まで
土 8:00～18:00

上野小学校学童クラブ 定員35
上野2622番地
学童専用携帯
080-6443-5695
平日 18:00まで
土 8:00～18:00

弁城小学校学童クラブ 定員35
弁城1936番地
☎ 22-4788
平日 18:00まで
土 8:00～18:00

金田学童クラブ 定員70
(金田義務教育学校) ※延長保育(19時まで)要相談
金田1283番地
☎ 22-5510
090-3735-3003
平日 18:00まで
土 8:00～18:00

すずらん学童クラブ 定員60
伊方4448番地 ※延長保育(19時半まで)要相談
☎ 22-5177
学童専用携帯
080-2753-8152
平日 18:00まで
土 8:00～18:00

のびのびと豊かな心をはぐくむ

令和６年度　福智町

保育所(園)・認定こども園の申込み

問 健康子育て支援課 こども支援係 ☎ 22-7763

申込期間 12月1日(金)～12月22日(金) 8:30～17:15(12:00～13:00を除く)
(※12月21日(木)・12月22日(金)は20:00まで受付)

申込が必要な人

R6年4月継続・新規入所(園)希望の人
※ 町外保育所等の継続・新規入所(園)を希望の人も申込が必要です。
※ 上記期間内に申込がない場合は、R6年　4月に入所(園)できなくなります。

申込方法 11月13日(月)～配布中

次の❶❷を役場本庁１階健康子育て支援課で入手、または在所(園)中で継続希望の人は、保育所(園)で受取り、上記期間内にご提出ください。

❶「施設型給付費・地域型保育給付費等に係る教育・保育給付認定申請書兼施設等利用調整申込書」
❷ 就労・復職(予定)・育児休業証明書等保育ができないことを証明する書類

※ 町公式ホームページでも入手可。
※ 病気、出産、介護・看護、障害などによる場合は、診断書や母子手帳、障害者手帳などを持参してください。

申込書提出先

役場本庁1階 健康子育て支援課

入所申込基準

保護者などが❶～❿いずれかの事情で子どもを保育できない場合。

❶ ひと月48時間以上労働している
❷ 妊娠中または産前産後２か月以内
❸ 疾病・負傷、精神や身体に障害がある
❹ 親族などを常時介護・看護している
❺ 災害の復旧にあたっている
❻ 就学中(職業訓練校などを含む)
❼ 虐待やDVのおそれがある
❽ 求職活動などを継続的に行っている
❾ 育児休業時すでに保育を利用中の児童で、継続保育が必要な場合
❿ 上記いずれかに類し町長が認めた場合
※ ❽と❾は原則、短時間の保育となります。

その他

▶ 申込時には、必要書類が揃っているかご確認の上提出してください。書類に不備がある場合は受付できませんので、一旦返却します。
▶ 応募者多数時は書類審査のうえ、入所児童を選考します。

町内の保育所(園)一覧

12の保育所(園)があります。各園で保育の時間帯が異なりますのでご確認ください。

赤池保育所
赤池859番地
7:30～19:00
☎ 28-2257

中尾保育所
赤池418番地47
7:30～19:00
☎ 28-3073

市場保育所
市場692番地
7:30～19:00
☎ 28-2635

上野保育所
上野2197番地
7:30～19:00
☎ 28-2244

金田保育園
金田958番地6
7:00～19:00
☎ 22-0435

そよ風保育園
金田273番地
7:00～19:00
☎ 22-3653

宝見保育園
金田1336番地2
7:30～19:30
☎ 22-4435

神崎保育園
神崎1716番地1
7:30～19:00
☎ 22-3399

ぎんなん保育園
伊方3958番地1
7:30～19:30
☎ 22-0253

すずらん保育所
伊方4448番地
7:00～19:30
☎ 22-5177

福智中央保育園
伊方4491番地2
7:30～19:00
☎ 22-0450

第一保育所
弁城1840番地4
7:30～19:00
☎ 22-4476

町内の認定こども園

認定こども園とは、幼児教育・保育を一体的に行う施設です。入園希望者は、ひらばる幼稚園に直接問い合わせください。

ひらばる幼稚園
金田275番地154
7:30～18:30
☎ 22-5622

保健師便り No.168

「ヒートショック」にご用心

寒さが厳しいこの季節、暖房の使用などで居室の寒暖差が大きくなり、その温度差が身体にこたえるというかたも多いはずです。特に浴室やトイレなど身体を露出する場所は、温度差によりヒートショックが起こる可能性が高く、ご自宅での予防対策が必要です。

←気象予測情報にもとづく家の中での温度差に注意する指標として、日本気象協会公式の天気予報専門メディアの中に「ヒートショック予報」があります。

01 ヒートショックとは

暖かい部屋から寒い部屋への移動などによる急激な温度変化によって血圧が上下に大きく変動することをきっかけに起こる健康被害が「ヒートショック」で脳卒中や心筋梗塞、失神などを起こします。それらが転倒や浴槽内での溺死という事故を引き起こす危険があるため冬場は特に注意が必要です。温度差が大きい12月・1月。若い世代で持病がなくても発生する可能性があります。ヒートショックの原因と予防法を学んで、冬を楽しく過ごしましょう。

02 特にヒートショックを起こす危険性が高いかた

- □ 65歳以上のかた
- □ 高血圧・糖尿病・動脈硬化がある
- □ 肥満気味である
- □ 睡眠時無呼吸症候群など呼吸器官に問題がある
- □ 不整脈がある

03 ヒートショック予防対策

浴室での予防対策

① 脱衣室や浴室を暖める
急激な温度変化を避けるため、脱衣所に暖房器具を置く、浴槽の蓋を開ける、熱いシャワーを浴室にかけるなどして浴室全体を暖める。

② お風呂の温度は41度以下 湯につかる時間は短めに
浴槽にいきなり入らず、かけ湯でお湯に慣らすようにしましょう。つかる時間は10分を目安にしましょう。

③ 浴槽から急に立ち上がらない
立ちくらみを防ぐため浴槽から上がるときはゆっくりと上がりましょう。

④「食後すぐ」「医薬品服用後」「飲酒後」の入浴は控える
食後は血圧が下がりすぎるため、食後1時間以内の入浴は避けましょう。飲酒後や体調不良時、睡眠薬服用後の入浴も控えましょう。

⑤ 入浴するときは家族に声かけ
浴室は人目に付きにくく、家族がお風呂に入っていたことを知らずに発見が遅れがちになります。同居人は入浴時間が長い、突然大きな音がした場合はためらわず声を掛けましょう。

⑥ 気温の高い日没までに入浴
日が落ちた後よりも気温が高い日没前がおすすめです。脱衣所、浴室ともに暖かいままで入浴ができます。

トイレでの予防対策

① 便座を暖かくする
肌に直接触れる便座は暖房便座の使用や便座カバーを使いましょう。触って冷たく感じなければ大丈夫です。

② トイレの室温をあげる
トイレに窓がある場合は、冷気を防ぐために窓にカーテンをつける、断熱フィルムを貼ることで防ぐことができます。またトイレに行くときは上着や靴下を忘れず身につけましょう。

③ いきみすぎないようにする
いきむことで血圧が一時的に上昇します。便秘にならないように、こまめな水分補給をこころがけましょう。

Medical health

保健の掲示板

12月16日から1月15日までの保健事業日程

1月10日㈬【4か月～5か月児健診】
4か月～5か月児を対象（個人通知します）
［会場］金田保健センター　［受付］13:00～14:00

健康相談、お子さんの身体測定・育児相談などを希望する際は、事前にご連絡ください。

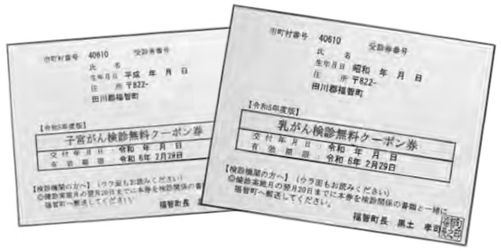
問 健康子育て支援課 健康係　☎22-3700

Medical Checkup

【子宮がん・乳がん検診無料クーポン券が届いたかたへ】

子宮がん・乳がん検診について

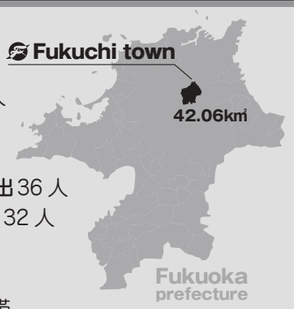
無料クーポン券配布対象に該当するかたへ、6月に「子宮がん・乳がん検診無料クーポン券」を個別に郵送しています。無料クーポン券で指定医療機関の検診を受診できる期間は令和6年2月末（医療機関の診療日）までです。有効期限を過ぎた場合は、無料クーポン券は使用できません。まだ受診されていない場合は、早めの予約をおすすめします。令和5年4月以降に既に子宮がん・乳がん検診を受診済みの場合は使用できません。あらかじめご了承ください。



※新型コロナウイルス感染症の状況によって、変更することがあります。

問 健康子育て支援課 健康係　☎22-3700

Population 人のうごき（福智町の人口）



- **人口** 21,252人
  - 前月比－22人
  - 前年比－295人
- 男性 10,176人
- 女性 11,076人
  - 転入43人・転出36人
  - 出生3人・死亡32人
- **世帯** 11,082世帯
  - 前月比+4世帯
  - 前年比+25世帯

※令和5年11月1日現在（住民基本台帳人口）

お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。 福智町長・福智町議会議長
弔電はひかえさせていただいています

Tax おさめて安心（税の納期限）

- 固定資産税［4期］12月25日㊊
- 国民健康保険税［6期］12月25日㊊

Event チクホーnet（近隣の催し）

【田川市】「本橋成一とロベール・ドアノー 交差する物語」展
12月8日㊎～1月28日㊐（田川市美術館）
本橋成一が50年を超える活動の中で取り組んできた作品111点と、フランスのアトリエ・ロベール・ドアノーが所有する45万点の写真から精選した99点の、合計210点を全フロアに展示します。
問 田川市美術館 ☎42-6161

←本橋成一《羽幌炭砿 北海道 羽幌町》《炭鉱》より 1963年 © Motohashi Seiichi

【田川市】健康講座「歯周病」
12月8日㊎ 11:00～12:00
（田川市立病院　2階講堂）
地域のみなさんを対象とした健康講座を行っています。講座後、リハビリお悩み相談等も実施中。事前に電話でお問い合わせください。
問 田川市立病院　☎44-2100

心配ごと相談について

12月16日㊏は司法書士による特別相談を実施します。特別相談は事前予約が必要。相談は無料です。

❶**日時** 12月14日㊍10時～15時
場所 公民館方城分館

❷**日時** 12月16日㊏10時～15時
場所 金田社会福祉センター

❸**日時** 1月11日㊍10時～15時
場所 公民館方城分館

問 社会福祉協議会 ☎22-6631

補聴器相談

日時 12月8日㊎9時～10時
場所 役場 本庁舎
問 役場 高齢障がい福祉課 ☎22-7762

職業訓練の施設内訓練生募集

小竹・田川高等技術専門学校では、以下の要領で令和6年度福岡県公共職業訓練の施設内職業訓練生を募集します。詳細についてはハローワークに備え付けている「訓練生募集要項」またはHPをご覧ください。

募集期間 12月6日㊌～1月17日㊌
募集校 小竹・田川校で募集中。

●**小竹校**
プログラム設計科・自動車整備科・機械加工エンジニア科・建築科・デザイン塗装科・介護サービス科

●**田川校**
電気工事科・自動車整備科・木工家具科・エクステリア左官科・OA事務科

選考日 1月25日㊍
問 福岡県立小竹高等技術専門校 ☎0949-62-6441
福岡県立田川高等技術専門校 ☎0947-44-1676

ひとり親サポートセンターについて

令和5年12月より、就業相談、養育費の相談など、ひとり親家庭を対象とした「出張相談会」を毎月開催しています。

日時 毎月第3火曜日の14時～16時
場所 役場 本庁1階ロビー
予約先 飯塚ブランチ
※予約されたかたのみ対応。
※2日前までに予約をしてください。
問 福岡県ひとり親サポートセンター飯塚ブランチ ☎0948-21-0390

↑ひとり親家庭のかた等を対象に、生活における困りごとや養育費相談等を実施。

人権パネル展のご案内について

ハンセン病に対する偏見、差別は私たち人間が作り出したもの。私たちが変われば、社会も変わります。ハンセン病について、正しく知りお互いを尊重する大切さを一緒に考えてみませんか。

テーマ 「ハンセン病問題と人権」
期間 11月30日㊍～12月11日㊊
場所 福智町中央公民館
問 役場 生涯学習課 人権同和教育係 ☎28-4100

土地を売却します

物件 方城第4大型作業場跡地（伊方3354－1）
用途 定住人口増加、雇用創出に資する用途に活用
公募期間 12月中旬予定
※詳しくは12月中旬ごろに町HPに掲載予定。そちらをご確認ください。
問 役場 防災管理・管財課管財係 ☎22-7771

アライグマ防除講習会のご案内

本講習会受講者で希望するかたは、狩猟免許を所持していなくても箱わなを使ってアライグマを捕獲することができるようになります。
※ただし、捕獲が認められない市町村もあります。費用は無料です。

↑特定外来生物アライグマ増加により、さまざまな問題が起きています。

【開催日時】
第1回 1月30日㊋14時～16時半
場所 飯塚市役所 1階多目的ホール
第2回 2月8日㊍14時～16時半
場所 田川総合庁舎 第5会議室
対象 福岡県内にお住まいのかた 18歳以上のかた
募集人数 各回50人
問 株式会社 地域環境計画 九州支社 ☎092-833-5270

自衛官等募集説明会案内について

募集項目 高等工科学校生徒
受験資格 日本国籍を有する15歳～17歳のかた
受付締切 1月5日㊎まで
試験期日 1月13日㊏・1月14日㊐
試験会場 小倉駐屯地
※飯塚地域事務所では、随時説明会を開催しています。詳細は、お問い合わせください。
問 自衛隊福岡地域協力本部 飯塚地域事務所 ☎0948-22-4847

「無戸籍」で悩んでいませんか

相談無料！

戸籍に記載されていないため、さまざまな行政サービスを受けられないなどでお困りのかたは、法務局や市町村の戸籍担当窓口、または福岡県弁護士会にご相談ください。
相談無料。秘密厳守。
安心してご相談ください。
どのような手続きができるかを一緒に考えてみませんか。

相談窓口

法務局戸籍課▶（平日 8：30～17：15）
☎ 092－721－9334
福岡県弁護士会子どもの人権110番▶
（土曜日 12：30～15：30）
☎ 092－752－1331
問 役場税務住民課 住民係 ☎22-7761

年末年始防火啓発及び特別警戒

寒い日が続き、空気が乾燥する季節になりました。この季節は、寒さが厳しくなるため、各家庭で暖房機器を使用する機会が増えることと思います。また、年末年始で慌ただしく、火事が発生しやすい時期でもあります。お出かけ前、おやすみ前にもう一度、火の元の点検を行いましょう。
問 田川地区消防署 特別救助小隊 ☎44-0650

急患センター年末年始の診療日

日時 12月30日㊏～1月3日㊌
内科・小児科▼9時～23時（12時～13時、17時～18時は休診）
外科▼9時～17時（12時～13時は休診）
問 田川地区急患センター ☎45-7199

隣保館福祉相談会（無料）

日程・場所
12月8日㊎ 金田隣保館
12月15日㊎ ほのぼの館
12月22日㊎ 赤池隣保館
問 金田隣保館 ☎22-2802
ほのぼの館 ☎22-6290
赤池隣保館 ☎28-4806

↑生活課題に関する相談に応じ、必要があるときは関係機関を紹介します。

シニアのための起業支援セミナー

日時 1月17日㊌13時半～17時
対象 おおむね60歳以上のかた
会場 リファレンスはかた近代ビル103会議室
定員 40人（要事前予約）
参加費 無料
問 生涯現役チャレンジセンター ☎092-432-2512

献血にご協力お願いします

日時 12月21日㊍ 10時～11時半・12時半～16時
場所 旧赤池支所（赤池970-3）
対象 男女ともに体重50kg以上で男性17歳～69歳、女性18歳～69歳の健康な人
※65歳以上の場合は、60～64歳の間に献血をしたことがある人
問 役場 高齢障がい福祉課 ☎22-7762

こども支援オフィス無料巡回相談会

日時 12月8日㊎ 10時半～12時／13時～14時半
場所 役場本庁3階 庁議室
問 こども支援オフィス ☎44-8612

労働問題相談会のご案内について

日時 12月4日㊊13時半～16時
会場 役場 本庁2階 会議室
その他 予約制（前日12時まで）
相談無料・秘密厳守
問 福岡県筑豊労働者支援事務所 ☎0948-22-1149

子育て支援センター 12月イベント情報

就学前のお子さんと保護者が対象。
全てのイベントは、10時30分開始。
限定15組の予約制です。

❶**リラックスヨガ**▶ 12月8日㊎
❷**親子リズム遊び**▶ 12月15日㊎
❸**ヤンチャリカクリスマスコンサート**
▶ 12月22日㊎
❹**誕生会**▶ 12月27日㊌
※12月1日㊎から予約開始。
※定員の15組になり次第、受付終了。
※イベントやサロンが急遽中止になる場合があります。町公式HPの情報をご確認ください。

●子育てサロン（予約制）
▶ 10時～12時 10組
▶ 13時～15時 10組

問 子育て支援センター ☎22-2401

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

※原稿どおりに掲載しています。

鬼杉赤池俳句教室　建部三由紀選

色変へぬ松の威厳や城を守る　西田　真美
年輪を寿ぐ受章文化の日　清原サヨ子
コスモスの風に揺られて気まま旅　桂　啓子
田を終へし一家総出の里祭　岩井　童子
大鍋を囲む幸せ芋煮会　安永より子
鈴の音の風と消えゆく秋遍路　二宮　正人
稜線は神との境秋高し　選者吟

方城句会　自選

今在るを喜びとして年用意　かずこ
北風が信濃の鬼女の鬢なぶり　藤井耿之介
降る降る降る鳴き声探す虫の闇　婆ニャン
高原の風の急かせる草紅葉　眸女
鵙の声木々一瞬につらぬいて　白石想史
心友の逆縁の「綾」の行方に手を合わす　檜幽可

岩井鬼童選

秋風に押され杖の身運びけり　大井　良治
高塔山の河童も見遣る鷹柱　落合　朿太
赤煉瓦並ぶ海辺の秋日和　香月　眸
天の川縁薄くして紙ふうせん　木村　誠一
新涼の素足に触れし夜の風　藤井耿之介
神官の禊し島に小鳥来る　山本ひろし
ひと夏のすべてを吐きて水落す　髙津　澄子

はな俳句会

満月の光たよりの夜道かな　山本ヨシ子
幾たびも満月眺め明日旅に　藤本　鈴子
夜や長しまどろむ猫も大あくび　豊田　保
爽やかと風に声かけウォーキング　馬郡　京子
月夜にも無縁となりし加齢の眼　浜　ちどり
借り物で婆あばの出番運動会　山田　花子

露の蓑句会　互選

秋風に押され杖の身運びけり　大井　良治
高塔山の河童も見遣る鷹柱　落合　朿太
赤煉瓦並ぶ海辺の秋日和　香月　眸
天の川縁薄くして紙ふうせん　木村　誠一
新涼の素足に触れし夜の風　藤井耿之介
神官の禊し島に小鳥来る　山本ひろし
ひと夏のすべてを吐きて水落す　髙津　澄子

福智の風

▶今まで先輩の助言をあてにしていた弱い自分を見つめ直し「この特集は、自分の力で作り抜く」という決意を込め今月号の特集に取り組みました。編集途中、不安に押しつぶされそうになりましたが、夫や仲間に支えられ、無事完成することができました。感謝、感謝です。この経験を糧に、今後も励んできたいと思います(仮屋)

▶今回、「文化祭」「飯土井・稲荷神社神幸祭」「花火アートイリュージョン」などたくさんのイベントに取材をさせていただきました。それぞれのイベントに人々の熱き想いがあり、その想いが形となり人々を魅想、魅了するのだと思いました。今月号はそうした人々の熱い想いがたくさん詰まった素敵な広報紙となっております。(和佐)

12月4日(月)～10日(日) 人権週間です。

国際連合は1948年(昭和23年)12月10日、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するために、世界人権宣言を採択しました。また、1950年(昭和25年)12月4日の国連総会で、12月10日を「人権デー」と定めました。

人権とは、この世に生きる全ての人は、性別、国籍、年齢を問わず生まれながらにして、かけがえのない価値を持っています。同時に、一人ひとりがみな「人間らしく生きる権利」を持っています。この権利は平等であり、決して奪うことはできません。この権利を社会全体で守り、尊重することによって、より多くの人々が平和に、そして自由に暮らせる社会が築かれるのです。この人間のための権利、それが「人権」です。

身近な人権問題には様々な課題があります。

ここに紹介しているものは一例です。

● 様々な人権問題
- 生活困窮者
- ホームレス
- 北朝鮮当局による拉致被害者等

● 子ども
- 子育て機能の低下
- 地域とのつながりの希薄化
- 児童虐待の増加

● 部落差別問題（同和問題）
- インターネット上の部落差別の深刻化
- 結婚差別、就職差別、差別発言等

● 性的指向及び性自認
- 周囲の無理解や偏見による孤独や生きづらさ
- 性的指向や性自認を理由とする不当な差別

● 犯罪被害者等
- 身体的被害、財産的被害
- うわさや中傷、偏見等による精神的苦痛

● 高齢者
- 高齢者を取り巻く状況の複雑化
- 高齢者の権利侵害事象の発生

● 女性
- 雇用分野における男女間の格差
- セクシュアル・ハラスメント
- 配偶者等からの暴力、ストーカー行為等

● 外国人
- ヘイトスピーチの深刻化
- 住宅や就労などの差別
- 外国人住民の社会参加支援の必要性

● 障がいのある人
- 障がいのある人に対する誤解や偏見
- 障がいのある人に対する差別的な発言

● インターネット
- 他人への誹謗中傷
- 偽・誤情報の掲載と拡散

● 感染症患者
- 感染症に関する知識や理解の不足から生じる感染症患者に対する差別やプライバシーの侵害

福智町の児童・生徒たちの「人権作品」を展示します！

12月4日(月)～15日(金)の期間中に福智町の小・中学校、義務教育学校の児童・生徒たちが作成した、人権作品を下記の施設で展示します。

- ▶金田分館　：金田義務教育学校 前期・後期課程
- ▶中央公民館　：市場小学校 / 上野小学校 / 赤池中学校
- ▶方城分館　：弁城小学校 / 伊方小学校 / 方城中学校

人権作品のお問い合わせ先：生涯学習課 人権同和教育係 ☎28-4100

ふくちいと 福智和 2023.12 Vol.09

●福智町で活躍する「仕事人」を紹介！

7世代CAMP 代表 日髙 将博さん

福智町市場で「7世代先まで自然と想いを繋ぐ」をモットーに7世代CAMPを経営する日髙さん。「キャンプ初心者でも楽しめるプランもありますし、飲食の提供やキャンプ道具の貸出なども行っています。このキャンプ場を通じて福智町の魅力を感じていただきたいです」と目を細めました。

金田保育園で芋の収穫
力を合わせて収穫した秋の味覚に舌鼓

金田保育園の3・4・5才児が、10月24日に園の畑で芋掘りを行いました。子どもたち64人は、固い土を掘り進めることに苦労しながらも、友達や先生と協力しながら丁寧に芋を収穫。今回獲れた芋の一部は、2才児以下の子どもたちにも給食としておすそ分けされ、園のみんなで秋の味覚を堪能していました。

↑掘り進めると想像以上に大きな芋が出現。急きょ友達と先生が収穫をお手伝い。

↓スタートによる緊張の瞬間、スターターピストルの合図でゴールに全力疾走。

第16回 福智町ふれあいマラソン大会
晴天のもとで笑顔と元気いっぱいで力走

子ども会育成連絡協議会主催の「ふれあいマラソン大会」が11月26日に彦山川・中元寺川合流点河川敷で開かれました。町内の小中（義務教育）生88人が学年や男女別の8部門に分かれ、0.6㎞～3㎞のコースを力走。沿道やゴール前で友達や保護者からの温かい声援が送られ、子どもたちは一生懸命走り抜きました。

↓イベント当日には、50店舗ものB級グルメが集う「九州うまかもんフェス in 福智町」も同時開催。

花火アートイリュージョン in 福智町
福智の空を彩った花火ショー

「アートイリュージョン花火」が10月21日に、へいちく・市場駅近郊の彦山川河川敷で開かれました。音楽とレーザーをシンクロさせた、ニュースタイルの花火大会に、会場一体となって大盛り上がり。誰もが知ってる現代の名曲に合わせ、約6,500発の花火と10,000本のレーザーが夜空に咲き誇り、来場客たちは一夜限りの幻想的なひと時を満喫しました。

第17回 福智町グラウンドゴルフ大会
頂点を目指した一打入魂の勝負の行方

赤池・金田・方城地区の各支部予選を制した29チームによるグラウンドゴルフ大会決勝が、11月12日に方城グラウンドで行われました。この大会には予選会を含め、延べ579人がエントリー。序盤からハイレベルな戦いが繰り広げられましたが、なかよしクラブA（赤池）が計241打の好成績で優勝し、その強さを示しました。

↑今大会では、最長50mあるコースの中で合計47本ものホールインワンを記録。

↓全校合唱の前に行われた学級合唱では、3年1組と3年2組が金賞を受賞。

赤池中学校「音楽学習発表会」
想いを「全力疾奏」で届けた音楽発表会

赤池中で11月2日に「音楽学習発表会」が開かれ、学級合唱とブロック合唱、全校合唱が行われました。短期間で鍛錬された男女混合の素敵なハーモニーが体育館いっぱいに反響。最後には、全校合唱として171人による「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ」が披露され、歌を通じ鑑賞者に感動を届けていました。

弁城小6年生が大縄跳び大会に出場
弁城っ子が息の合ったプレーで大健闘

弁城小の6年生8人が、「大任町しじみ祭り」で行われた「大縄跳び大会・高学年の部」に出場しました。1回目の挑戦では息の合った跳躍で好記録をマークしましたが、2回目で記録が伸びず、惜しくも準優勝という結果に。目標の優勝は逃しましたが、友達との絆を深め、思い出を残した貴重な機会となりました。

↑練習の成果を発揮して、合計80回跳んだチーム「弁城っ子」の子どもたち。

↓想いを込め飛ばした風船を、見えなくなるまで手を振り見送った児童たち。

上野小で人権授業
相手を思いやる優しい心を風船にのせて

田川人権擁護委員協議会主催の「人権教室」が、10月25日に上野小学校で開かれました。参加した全校児童64人は、人権擁護委員による講話や人権DVDの鑑賞などで思いやりの心をもつ大切さを学習。最後には、子どもたちが育てたひまわりの種と言葉を添えたエコ風船を大空へと放ち、優しさの輪を広げました。

Fukutama
ふくち玉手箱

みんなでつくる
ごきげんなページ“ふくたま”

HAPPY BIRTHDAY 12月生まれ

宮﨑 樹羅斗（みやざき じゅらと）くん 3
R2.12.6生（赤池）

白川 葵（しらかわ あおい）ちゃん 3
R2.12.4生（市場）

福島 碧人（ふくしま あおと）くん 2
R3.12.22生（金田）

野見山 ゆず（のみやま）ちゃん 2
R3.12.22生（弁城）

久富 陽葵（ひさとみ ひまわり）ちゃん 2
R3.12.5生（弁城）

久富 太陽（ひさとみ たいよう）くん 1
R4.12.27生（弁城）

大好きな祖父母に日頃の感謝伝えた交歓会

→曲に合わせ祖父母の肩をトントン

金田保育園で10月11日に、園児の祖父母を招いた交歓会が開かれました。園児たちは、感謝を込めて歌や踊り、和太鼓を披露した後、花束と手作りの記念品を贈呈。大好きなおじいちゃん、おばあちゃんと、心温まるひとときを過ごしました。

家族の絆を深めた「親子で楽しむ夕べ」

→公演後、大喝采を浴びたキャスト

青少年育成町民会議主催の「親子で楽しむ夕べ」が、10月26日に地域交流センターで開かれました。劇団バクが、日本昔話「ぶんぶく茶釜」を公演。来場した約300人は、約2時間に渡る笑いと感動の演劇鑑賞で、親子の絆を深めていました。

1歳～3歳のかわいい笑顔あつまれ

申込期限は毎月お誕生月の前月10日（土・日・祝日の場合は翌開庁日）。1月生まれのお子さんは1月10日㈬までに写真またはデータを提出してお申込みください。

※締切日を過ぎると掲載できません。

※写真データがある場合は、データを提出してください。

▶役場本庁2階まちづくり総合政策課 広報・広聴係 ☎22-7766

山本 羽珠（やまもと うた）ちゃん 3
R2.12.14生（金田）

坂本 琥珀（さかもと こはく）くん 3
R2.12.13生（上野）

4年ぶりの開催に大にぎわいの豊徳祭

→入所者の合唱「Believe」に拍手喝采

社会福祉法人豊徳会主催の「豊徳祭」が、10月14日に方城体育館で開かれました。抽選会や地元飲食店の出店などで会場は大盛り上がり。コロナ禍の影響で4年ぶりに開催された秋の祭典を、入所者と職員、地域住民で満喫しました。

「防火パレード」で両町に火の用心呼びかけ

→消防団員12人が消防車6台で巡回

秋季全国火災予防運動の一環として「防火パレード」が、11月9日に行われました。福智町から第7・11・14分団が参加し、糸田町消防団と合同で実施。糸田町と福智町の全域を2時間かけて巡回し、火災予防の注意喚起を行いました。

伊方古墳と城山横穴群を特別に同時公開

→伊方古墳の内部構造に興味津々

伊方古墳と城山横穴群の特別公開が、10月14日からから2日間行われました。国指定史跡と田川地域最大級の横穴式石室をお目当てに、町内外から128人が来訪。町の学芸員から説明を受けながら、珍しそうに貴重な史跡を見学していました。

会場を彩った願いの灯火「キャンドルナイト」

→約1万5千個のキャンドルを点火

「TAGAWAコールマイン・フェスティバル 炭坑節まつり」が11月4日・5日に田川市で開かれました。4日の夜のキャンドルナイトには、町職員などが想いをよせたランタンがずらり。多くの人の願いできらめく幻想的な一夜となりました。

豊かな感性を育んだ「絵本のつどい」

→「最初の質問」などの絵本を披露

絵本を読む会ぶらんこ主催の「第22回絵本のつどい」が、11月19日にふくちのちで開かれました。8つの絵本の読み聞かせとマリンバ演奏を披露。絵本の奥深い世界で豊かな感性を育み、参加者50人は心地よい時間を過ごしました。

消防団員が地域防災の知識と重要性を学習

→福智町消防団員144人に向け、講演

地域の防災力を高める「消防団教養研修会」が10月17日に地域交流センターで行われました。消防士を11年間務めた福智町防災アドバイザーの髙木敏行さんが、災害時の事例を交え講演。消防団と地域で連携した災害対策の重要性を伝えました。

心を安らぎ癒やしたぺこの会「珈琲焙煎祭」

→初めての珈琲焙煎体験にワクワク

グリーフケアぺこの会主催の「珈琲焙煎祭」が、10月22日に障がい事業所「あゆみの杜」で開かれました。参加者26人は、珈琲の飲み比べや豆の焙煎を体験。珈琲を飲みながら参加者同士での会話もはずみ、心安らぐ時間を満喫しました。

弁城小と第一保育所の子どもたち芋収穫

→「獲れた」自慢げに見せた芋と笑み

弁城小1・2年生と第一保育所の3・4・5歳児が、10月18日に弁城小の畑で芋掘りを行いました。地域住民の協力を得ながら、7箱もの芋を収穫。子どもたちは、獲れた芋を各家庭に持ち帰り、家族と一緒に秋の味覚に舌鼓を打ちました。

参列者の前で主賓挨拶を述べた尹徳敏・駐日韓国大使。来賓代表として、日韓親善協会「中央会」の河村建夫会長、日韓議員連盟の武田良太幹事長、大曲昭恵副知事も登壇。

上野焼開窯420年記念式典

深めた価値と友好――

豊前小倉藩主・細川忠興公が招いた李朝陶工・尊階によって1602年に開かれた「上野焼」。コロナ禍のため昨年見送った開窯420年の記念式典を、10月27日に福智町図書館・歴史資料館「ふくちのち」で開催しました。記念式典には、日韓親善協会「中央会」の河村建夫会長や、日韓議員連盟の武田良太幹事長など、関係者100人が出席。主催者挨拶として黒土孝司町長は、上野焼振興への強い決意を述べた後、韓国との交流再開にも意欲をのぞかせました。主賓の尹徳敏（ユン・ドクミン）駐日韓国大使も「デザインや色遣いが魅力的な上野焼は、韓国と日本の文化交流の象徴。今後も、両国の親睦を深めていきたい」と笑顔で挨拶。和やかなムードと大きな拍手に包まれた記念式典は、上野焼の価値と日韓の友好を深めた貴重な機会となりました。

2

1

4

3

1 会場を沸かせた韓国伝統打楽器演奏グループ「韓ソリ」の演奏 2 「古市古流」によるお点前で上野焼の奥ゆかしさを感じながら一服 3 式典終了後、尹大使と河村会長、武田代議士は、上野焼陶芸館と「渡窯」を視察 4 韓国の国技「テコンドー」の全日本ジュニア選手権大会で優秀な成績を収めた、金田義務前期の内村杏奈さんと内村翼さんが演武を披露

上野焼開窯420年

広報ふくち ■発行／福智町（本庁）〒822-1292 福岡県田川郡福智町金田937番地2 ■URL／http://www.town.fukuchi.lg.jp
■編集／福智町役場 TEL 0947-22-0555 FAX 0947-22-3500 ■印刷／日光印刷